



●回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをするおそれがあります。

●レバー、ローターに当たりけがをするおそれがあります。



●キャストメタル（鋳造）の時は、ペールを起すことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで周囲の人にけがをさせるおそれがあります。

●キャストメタル（鋳造）の時、ストッパーのある機種では、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げるとハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。

●ストッパーのある機種では、ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。

●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。

●糸を切るおそれがあります。

●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをするおそれがあります。



注意

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

数々の機能・装備

S-Reliance

コンセプトに基づく機能の数々
SMOOTH・SILENT・STRONGを追求し、信頼をお届けするシマノの思想です。



CI⁴ローター

CI⁴とはC:Carbon（カーボン）、I:Interfusion（混合）、4:カーボン原子の価電子数を略したもので、すなわちカーボン繊維で強化した新材料の名称です。

シマノは2003年からロードレース用自転車パーツの最高峰「デュラエース」のブレーキブラケットや変速機、また、チタンと複合したギア部品にカーボン新素材を採用し、その軽さと耐久性の実績は高く評価されています。

CI⁴は比強度で従来樹脂の約1.6倍という非常に高い性能を持っています。今回、この新素材「CI⁴」を採用する事により大幅な軽量化に成功しました。



AR-Cライトスプール

AR-Cライトスプールはこれまでのスプール形状の常識を覆した画期的なスプール形状です。今までのスプール形状は飛距離を追求すれば、「順テーパー形状」が良く、トラブルレスを重視すると「逆テーパー」が良いとされてきました。この2つのキャストリングにおける重要な目的を同時に達成する為に生まれたのが新設計「AR-Cライトスプール」です。

ご覧のとおりスプール前ツバリングは特殊な形状をしており、この効果によりキャスト時にラインの放出がベストな状態に整えられます。この「ライン整流効果」により、飛距離を犠牲にせずトラブルレスを達成しているのです。

スプールリングの形状は何万回ものキャストリングテストにより確認を行い、キャストリングにおけるライン放出の抵抗を減らすことと、ライントラブルを減らすことを理想的に実現した形状になっています。

また、このトラブルレスと飛距離アップを実現するAR-Cスプールを徹底的に軽量化。これによりリール全体の軽量化はもちろんのこと、キャストビリティ、リール感度も飛躍的に向上しています。



エアラップ（クロスギア）システム

スプール上に整然と密にラインを巻き上げることで、ラインの放出抵抗を減少させ、キャストフィーリングが向上するとともに、エアラップシステムの回転効率の良さがリールの回転フィールを滑らかにします。



各部の名称と仕様

- ボールベアリング7個内蔵
うち6個にS A-RB (Shielded Anti-Rust Bearing) 1個にA-RBを採用。
- デュアルブレーキレバー
- スーパーマグネシウムボディ
- アルミニウム合金
コールドフォーミング（冷間鍛造）
AR-Cライトスプール
- ステンレスAR-Cスプールリング
- S A-RB内蔵DLCパワーローラー
- ポジティブペール
- SRワンピースペール
- 超軽量CI⁴ローター
- バイオフィットグリップ
- スーパーシップ
- 超々ジュラルミン
コールドフォーミング（冷間鍛造）
ドライブギア
- EVAラウンド型ハンドルノブ
- サイドホールドハンドル
（新設計横折れアルミニウム
マシンカットネジ込み式ハンドル）
- SRガード
- エアラップ（クロスギア）システム
- オイルインジェクション
- ゼロフケテンションレバー

品番 商品コード 製品コード	ギア比	実用 ブレーキ力 (N/kg)	ドラッグ力 (N/kg)		自重 (g)	スプール寸法 (径mm/ ストロークmm)	ナイロン 糸巻容量 (号-m)	PE 糸巻容量 (号-m)	最大巻上長 (cm/ハンドル 1回転)	ボール ベアリング 数
			実用	最大						
C3000HGM 02708 5SD99E032	6.0	78.4 /8.0	34.3 /3.5	78.4 /8.0	245	46.5/ 14.5	1.5-165 1.7-150 2-130	0.6-440 0.8-300 1-220 1.2-150 1.5-135	88	S A-RB 6 A-RB 1 (計7)

- 製品改良のため仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ボールベアリング7個中6個には、従来のA-RBをシーリングし塩分の浸入を減少させ、ソルトウォーターでの使用をより快適にしたS A-RB (Shielded Anti-Rust Bearing) を使用しています。

- 標準付属品
取扱説明書・分解図・リール袋・脚保護シート・リールシートスペーサー（2枚）・リールレンチ・糸止めシール・スプール調整ワッシャ（0.25mm×2、0.5mm×2）

超々ジュラルミンコールドフォーミング（冷間鍛造）ドライブギア

超々ジュラルミンをコールドフォーミング（冷間鍛造）した高精度で耐久性に優れたドライブギア。滑らかで心地良いフィーリングが持続します。

フローティングシャフト

ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたメインシャフトとピニオンギアの摩擦を大きく軽減しています。

ポジティブペール

ペールを開くとカチッというクリック音がして、ペール操作がスピーディに正確に行えます。

SR ワンピースペール

ペールはステンレス一体成型による、継ぎ目のない形状。冷間鍛造により硬く傷つきにくい強度を実現しました。また極細形状により、ペールオープン状態からリールリングへの移行時のラインと金属の摩擦を減らしてラインの滑りを良くし、ライントラブルが減少しました。



ウォーターブルーフドラグ

微調整が可能で操作性にすぐれたマイクロクリック機構付ウォーターブルーフドラグです。雨天や潮をかぶるなどの過酷な条件でもドラグ性能が変化しません。

SR ガード

衝撃やキズからボディを守ります。

夢屋パーツ取り付け可能

《夢屋タイプ》

スプール	ハンドルノブ	ブレーキレバー	リールスタンド
B-1	A	L-1	B

※詳細はシマノホームページでご確認ください。

海水使用 OK



シャワー洗浄 OK

使用後はシャワーでの洗浄が可能です。水中には浸けないようにしてください。



定期メンテナンス

ベアリングの塩噛み

S A-RB（シールド耐塩水ベアリング）はベアリング本体、シールドともに錆びにくい物になっています。しかしシールドはベアリング内部に塩水が浸入して発生する「塩噛み」を完全に防ぐものではありません。

ベアリング内部に塩水が浸入して乾燥すると、塩噛みを起こす場合があります。錆びている訳ではありませんが、同様に音なり、ゴロ付き等の症状が出る場合があります。その場合、S A-RB を取り出して真水で洗い流して塩抜きするか、S A-RB ごと交換してください。

商品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

- 弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては「仕様」に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スペック等のお問い合わせの際は「仕様」をご覧いただき、製品名と製品コードをお知らせください。（例/製品名：ステラ1000S 製品コード：SD83B012）
- 手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。
- 修理に出される際には、お買い上げの販売店に現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例/ストッパーが働かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。
- ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールの取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部

リールのお取り扱い上のご注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

ご使用上の注意

- リールを使用する竿に取付けてみて、不具合がないか、まず確認してください。
- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸が残らないように引き寄せて切ってください。
- リールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しなどの時の放り投げや、バッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
- 砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆつくりと竿を立ててください。
- 砂や水などの侵入を大幅に減少させるシール部品を随所に採用していますが、防水構造ではありません。
- セーフティーストッパーをONにした状態で、ハンドルを無理に逆転しないでください。ギアに大きな負担がかかります。また、トラブルの原因になります。
- 水中での使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。（万が一リールが水没し内部に浸水した場合「水没時の緊急措置」を参照）また、むやみに分解されますとシール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。

お手入れの方法

- 各部に付着したゴミ、砂などは「使用後のご注意」にしたがって、お手入れをして下さい。軽い汚れの場合は、真水に浸した柔らかい布で、きれいに拭き取って十分乾燥させて下さい。又、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないで下さい。
- 高温、高湿の状態が長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。
- ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。
- ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間（自動車のトランク・バスポートのストレージなど）に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。
- 本体の塗装面に傷をつけないようご注意ください。傷の部分から腐食する恐れがあります。

ご案内

逆転可能な状態で正回転方向に回したハンドルを急に止めたときに「コツツ」という音がありますが、このタイプのリールの構造上、必要とする作動音で異常ではありません。



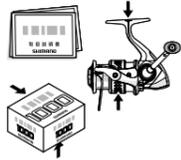
EXSENCE LB

C3000HGM

取扱説明書

SHIMANO

このたびはシマノ・エクセセンスLB C3000HGMをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。また、ここにありがとうございます。シマノが新たに提唱するSRとは、SMOOTH・SILENT・STRONGのSに信頼性（RELIANCE）という軸でスピニングリールの完成度を徹底追求する姿勢の象徴です。エクセセンスLB C3000HGMの機能を十分に引き出し、未永くご愛用いただくために、使用前にご取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存していただくようお願い申し上げます。

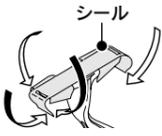


使用前のご注意

このリールに使用したマグネシウム製の部品はシマノ独自の特殊表面処理を施すことで、海水域での使用も可能となっています。永らくご愛用いただくために「使用後のご注意」「水没時の緊急措置」「定期メンテナンス」「リールのお取り扱い上のご注意」の項目をよくご覧下さい。

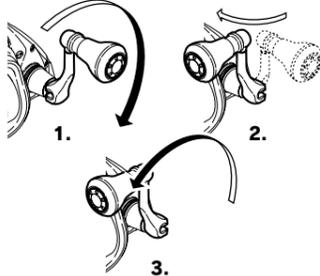
■リール脚保護シートの使用方法

このリールを装着する竿のリールシートが金属製の場合、付属のリール脚保護シートを装着していただくことをおすすしめします。リールシートとの干渉による特殊表面処理層の損傷を和らげ、耐蝕性を維持する効果があります。



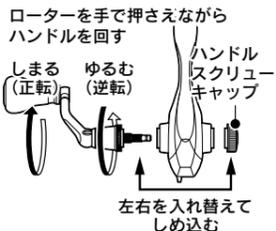
■ハンドルの折りたたみ方法

1. ハンドルを時計回りにゆるめます。
※回しすぎてハンドルが落下しないようご注意ください。
2. 図のように折りたたみます。
3. 反時計回りに締め付けてハンドルを固定します。



■ハンドルの左右付け替え方法

ハンドルは左右共用ネジ込み式になっています。左右を入れ替える時はローターが回転しないように手で押さえながら、ハンドルを数回逆転方向に回転させるとハンドルがゆるみ、本体より抜けやすくなります。ハンドルとハンドルスクリューキャップを左右入れ替えて、ローターを手で押さえながら正転方向に回転させて本体にねじ込んでください。

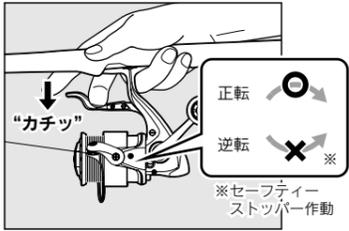


■レバーブレーキの操作方法

キャスト時やリトリブ時は不用意なローターの逆転によるトラブルを避けるため、『ストップモード』にします。シーバスがヒットしたら、『ブレーキモード』にしてシーバスとのファイトに備えます。シーバスの挙動に合わせてラインを送り出す量やタイミングを指先のレバー操作でコントロールすることで、ラインブレイクやフックアウトを回避します。なお、このリールにはドラッグが備わっているため、『ストップモード』のままご使用いただくこともできます。

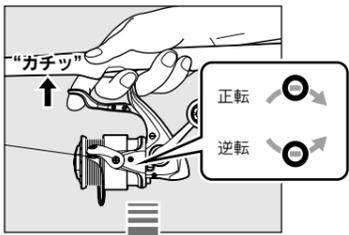
●ストップモード

レバーを押下げると「カチッ」というクリック感とともに『ストップモード』になります。ローターは逆転しませんが、一定以上の負荷が掛かるとローターが逆転してストッパーの破損を防止する『セーフティーストッパー』が搭載されています。



●ブレーキモード

レバーを引くと「カチッ」というクリック感とともに『ブレーキモード』になり、ローターが逆転できる状態になります。



そこからさらにレバーを引くとローターの逆転にブレーキが掛かるようになります。レバーを引く量でブレーキ力を調整し、ラインを送り出す量やタイミングをコントロールします。



■ゼロフケテンションレバーの操作方法

ゼロフケテンションレバーをONにすることにより、逆転時のフリーに微妙なテンションをかけることができます。(テンションはハンドルの重さで逆転しない程度のもので、ストップフリー時点で糸フケが出てトラブルが出る場合、風が強く糸フケが出やすい時、また手元が暗く見にくい時、レバーをONにして使用して頂くとトラブルを減少することができます。尚、逆転時のフリー回転を重視する場合にはOFFでご使用ください。)

※注意 ゼロフケテンションレバーをONの状態にしますと、逆転時に多少ブレーキをかけるために小さな音がする事がありますが、これは正常な状態です。



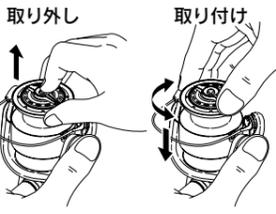
■スプールの着脱方法

●取り外し方

人差し指でプッシュボタンを押しながら、スプールを引いて下さい。

●取り付け方

スプールをゆっくり回しながら、カチッと音がするまで押し込みます。確実に装着できたか、一度引っ張ってはずれないか確認してください。



※ワンタッチスプール取り外しのご注意

ドラッグノブをゆるめておきますと、プッシュボタンを押してワンタッチ取り外しがしにくいことがあります。その場合はドラッグノブを締め、スプールを本体側に押し付けながらプッシュボタンを押すことで外しやすくなります。

※替えスプールについて

替えスプールはサービスパーツで取り扱っています。お買い上げの販売店にご注文ください。

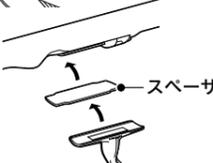
■糸の止め方

ツメの下側から糸を通して固定して下さい。



■リールシートスペーサー

竿によってはリールシートに取り付けた時に多少ガタが出る場合があります。その場合には付属スペーサーをリールシートとリール脚部の間にはさみ込んで使用してください。



■糸止めシールの使用方法

このリールにはPEライン用に糸止めシールが入っています。ラインの巻き始めに下記のようにお使いください。このシールを使用することでライン巻き始めのライン滑りがなくなり、PEラインをスプールに確実に巻くことができます。

1. PEラインのチチワをスプールに締め込みます。
2. この締め込んだラインの結び目の上にシールをピッタリと確実に貼ります。(指などで強く押し付けてください。)
3. シールが確実に貼られていることを確認してラインを巻き込みます。(最初は少しゆっくりと巻くようにします。)
4. PEラインは滑りやすく、伸びがないのでナイロンラインなどよりも強いテンションをかけてきつくりと巻くことが必要です。



■糸巻形状の調整方法

糸巻形状は、〈図1〉のように糸の巻かれた面が平行で、上下にすき間のない状態がライントラブルの防止、放出抵抗の低減に有利です。150mびったり巻ける表示の太さの糸でこの状態になるよう設計がされています。それより細い糸を巻く程前よりに、太くなる程後ろよりに巻き上がる傾向があります。〈図2〉〈図3〉のように大きく変型して巻き上がる場合は、下記の手順で調整することをおすすめします。※〈図1〉のようにほぼ平行に巻き上がる場合、調整は必要ありません。

●推奨糸巻量

スプールエッジまで巻かれることをおすすめします。(右図) スプールリングのエッジの位置まで糸を巻いた場合、または弱いテンションで糸を巻いた場合はAR-Cスプールの性能が得られない場合がありますのでご注意ください。

●調整方法

ドラッグノブをゆるめて、スプールを外してください。ワッシャの増減により、糸巻形状を調整することが可能です。

※メーカー出荷時は、スプールワッシャが3枚装着されており、付属の調整ワッシャは0.5mmが2枚、0.25mmが2枚です。

・理想とする糸巻形状〈図1〉

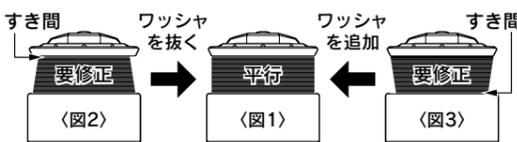
糸巻量表示で150mびったり巻ける太さのラインを巻いた場合、この状態になるよう設計されています。スプールワッシャ3枚装着が標準です。

・後ろよりの糸巻形状を修正・〈図2〉を〈図1〉へ

スプールワッシャ3枚からワッシャを抜いてください。

・前よりの糸巻形状を修正・〈図3〉を〈図1〉へ

スプールワッシャ3枚にワッシャを追加してください。



■下巻き目安ラインの利用方法

スプールには下巻きに便利な下巻き目安ラインを全糸巻量の1/3毎に付けました。使用する糸が少なく下巻きする必要がある場合、一つの目安として参考にして下さい。

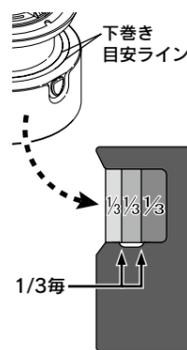
〔例〕C3000にPE1号 (AR-C) を150m巻く場合。

PE1号の全糸巻量は400mです。全糸巻量400mを3(区画)で割ると、約133mです。

3区画分で合計400m、1区画分で約133mのPE1号を巻くことができます。つまり、2区画分である外側の目安ラインまで下巻きすると、残り、PE1号が約133m巻ける計算になります。

巻こうとする150mより17m少なく巻ける訳ですので、下巻きは外側の目安ラインより若干少なめにすれば良い事になります。

※下巻きにナイロンラインを使われる時のご注意
「仕様」の糸巻量よりも細いナイロンラインを使用すると、スプールが変形することがあります。



■ドラッグの調整方法

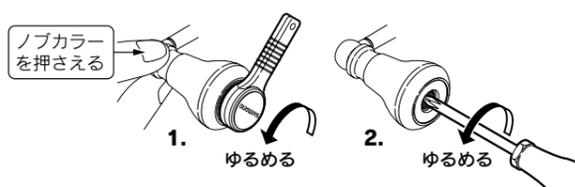
ドラッグは、その強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

1. 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
2. ブレーキレバーを引きつけ、しっかりとブレーキのかかった状態で図のように糸を引き出しながら、ドラッグノブの締め付けを調整してください。ドラッグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。
3. 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラッグをよく締めつけてから投げするようにしてください。ドラッグが滑って糸を手を傷つけることがあります。※根がかりを切る時のように完全にロックする必要がある場合には、スプール・ローターを握り込むなどで、直接スプール・ローターの回転を制止する必要があります。

■ハンドルノブの取り外し方

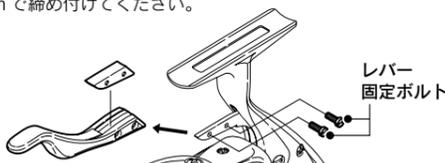
夢屋製品に交換される際は下記の手順で取り外してください。

1. ハンドルノブカラーを手で押さえながら、付属のリールレンチを使い、ハンドルノブキャップをゆるめて取り外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



■レバーの取り外し方

夢屋製品に交換される際は、2本のレバー固定ボルトをゆるめて取り外してください。夢屋製品を取り付けた後、2本のレバー固定ボルトを14.7～19.6N・cm、1.5～2kg・cmで締め付けてください。



使用後のご注意

■保管上のご注意

- 海での使用後は、「使用後のご注意」「水没時の緊急措置」の方法で塩分を取り除き、良く乾燥させて保管ください。保管の際は必ず竿から取り外してください。
- 高温多湿で閉ざされた空間(自動車のトランク、ボートのストレージなど)に放置されますと、特にマグネシウム部品の耐蝕性を維持できなくなる恐れがあります。よく乾かして風通しの良い場所に保管してください。
- マグネシウム製の部品は特殊表面処理の被膜で耐蝕性を保っています。硬い物とぶついたり、こすり付けることで傷が付き被膜が破れますと、耐蝕性が維持できなくなりますので充分にご注意願います。

■海での使用後の基本的なメンテナンス

*オイルインジェクションで簡単・安心

通常、海での使用後は1. 2. の水洗いと乾燥だけで十分です。およそ5回の使用に1回、また次のご使用までに1ヶ月以上の期間があく場合は、3. の注油を併用するとより効果的です。オイルインジェクションの採用で、リール内部へのオイル補給も容易です。

1. 水洗い…まず、ドラッグ内に水が入らないようにドラッグを締め込んでください。次に、シャワー等の真水で水洗いしてください。リールに付着した塩分、汚れを洗い流します。(図a)

※温水はグリスを洗い流す可能性があるので避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。※竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流さない事がしばしばあります。

2. 乾燥…しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干ししてください。(図b)

※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。※水を切り、乾燥させる際にドラッグをゆるめ、オイルインジェクションのキャップを外しておくより効果的です。(図c)

※外したキャップは無くさないよう注意してください。

3. グリス、オイル噴霧…グリス噴霧箇所とオイル噴霧箇所は(図d)を参照していただき、間違えないように噴霧して下さい。グリス、オイル類はシマノ純正品(別売・下記)をお使い下さい。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。

*単品でご購入される場合

シマノ純正リールオイルスプレー (SP-013A)
シマノ純正リールグリススプレー (SP-023A)

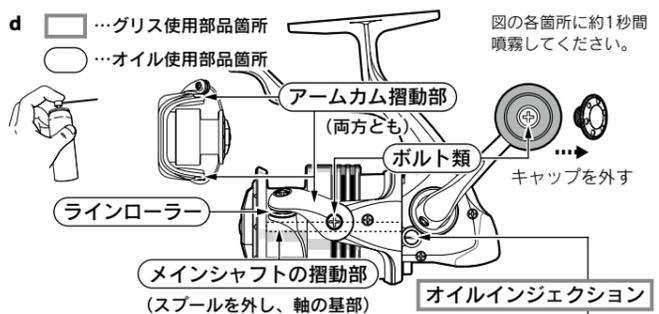
*リールオイルスプレーとリールグリススプレーの2本セット

シマノ純正リールメンテナンススプレー (SP-003H)

*ドラッグ部のお手入れには下記専用グリス以外は塗布しないでください。

リールドラッグ部専用グリス (DG01)

※いずれも販売店様にてご注文ください。※注油の際は、オイル、グリスが飛び散り周囲を汚すことがあります。換気の良い場所で注意して行ってください。



●オイルインジェクションへの噴霧は…

マイナスドライバーでキャップを外し、グリススプレーを注入して下さい。(図e) 1回の注入は約1秒までの噴射が適当です。※注入しすぎるとあふれたグリスで衣服等を汚すおそれがあります。※グリススプレーの注入が完了したらオイルインジェクションのキャップは必ず装着して下さい。

■EVAハンドルノブの取り扱いについて

EVA素材は油分を吸い込みますと洗い落とせないため、メンテナンス等でグリスやオイルを誤って付着しないようご注意ください。

水没時の緊急措置

万が一、リールが海水に水没してしまいリール内部に海水が浸入した場合は、お買い上げの販売店を通じて弊社アフターサービスへオーバーホールの依頼をしてください。また、水洗い等で真水が浸入した際には下記の手順で水を抜くようにしてください。

図のようにオイルインジェクションのキャップを外し、その部分が下になるようにして水を抜き、十分に乾燥させた後、シマノ純正リールグリススプレー(リールメンテナンスグリススプレー SP-023A)を注入して下さい。

※注意 取付ネジは締め付け過ぎないように注意して下さい。(締付トルク9.8～19.6N・cm、1～2kg・cmが適当です。)

